修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　白滝末紀
東京都千代田区西神田
2丁目8－7（幅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。

従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務でもある。（財団法人・全国修学旅行研究協会の越意書から）

女子中学生「投書」の波紋

誤解を招くおそれ

背後にひそむ〝悪意〟

東京・荒川

九月二十六日付、東京の某新聞に掲載された東京・荒川区内の中学二年女生徒の投書〝修学旅行に行けぬ人を救え〟は、一般社会に対し義務教育における修学旅行の認識を誤らせるものとして各方面で波紋をおこしている。この投書の背後には一部の力が動き、教育の機会均等の精神をふみにじり、さらに修学旅行に関連させてマスコミを巧みに利用した同区に対する悪質な行為だとみるむきが多い。

その投書はこうだ。

「修学旅行の季節がおとずれました。中学三年の先輩たちはこの二十一日に関西へ旅立ったのです。

私は担任の先生から意外なことを聞かされました。それは、修学旅行にいけなかった人が六人もいるというのです。それはいずれも費用のためなのだそうです。なんということでしょう。私だって修学旅行がどんなに楽しいものかよく知っています。その修学旅行に「積み立てができなく、費用がたりない」などの理由でいけなくなってしまったのです。私は自分のことのように暗い気持ちになりました。残った三年生はいつものように登校し、自習をしていたのです。その光景を私は世の人にみせてやりたいと思いました。修学旅行の費用くらい、区で援助してくれるべきです。くだらないことに多額の費用をかける区。そんなくだらない費用の一部を、あの六人の三年生に回してあげてくれたら…」（後略）というもので、投書した生徒は実名。

荒川区教委でその中学校を調査したところ、修学旅行の不参加者は本人の健康上と家族に病人があるもの六名で、経済的理由によるものは一人もなかった。

さらに某中学校では本人について問いただしたが、本人はうつむいたまま何も答えなかったという文章力、区政に対する批判なども本人の意志によって書かれたものとは判定しがたく、何者かの指示によって行なわれたものとみられる。

同区内には十五の中学校があり三年生は約五千四百名で、九月中旬から京都、奈良方面へ三泊（車中一泊）四日の修旅にでかけた。不参加生徒は各校平均五名で七十名、理由はいずれも某校の場合と同じで、費用上の不参加は一件もなかった。要保護世帯、準要保護世帯の児童生徒には法による補助金があり、また、ボーダーラインのものに対しては各校長からの申請で区費から支出、さらに小遣銭や仕度金はPTAなどから出し、一人でも多く参加させるよう配慮している。楽しい修学旅行に全員参加させるために学校が努力しているのに、このような誤解を招く投書は甚だ残念だといっている。

荒川区教委の話　事実無根の投書で驚いている。どこの学校でも教育の機会均等の立場から費用の点での修旅不参加は絶対にあり得ない。また、学校行事である限り不参加ははっきりした理由がなければ認定しない。この投書で一般の人々が誤解するのが一番こまる。

油壺マリンパーク

来年四月に開場

京浜急行系列の京急油壺マリンパークの手で神奈川県三浦市に建設中の東洋一を誇る水族館（油壺マリンパーク）は来年四月一日に開場する運びとなった。

土産物にウジ

雲仙

東京の高校生が届出

東京都板橋区常盤台一の二三、永岡清司君（一八＝私立国華学園高校三年＝が、九州に修学旅行中、長崎県南高来郡小浜町雲仙三八八雲仙ファミリーホテルの売店で買った〝雲仙名菓〟という菓子にウジがわいていた、と十月五日都衛生局板橋東保健所に届け出た。同保健所ではその土産品を確認のうえ、長崎県小浜保健所へ回送、検査を依頼した。〝雲仙名菓〟は島原市内で作られた羊羹、ザボンの砂糖づけ、ゼリー、砂糖で包んだ落花生などの詰め合わせもの。板橋東保健所で調べたところ詰め合わせた菓子のどれにも長さ八〝ほどのウジが二－四匹ずつわいていたという。

府県別に役員選出

近畿中学校修旅委で

【大阪発】本年度近畿中学校修旅委員会の府県別の主な役員は次の通り。（順不同、敬称略）

【大阪府】会長＝吉沢正太郎（府教育長）副会長＝早勢弥一郎（堺市教育長）運営委員長＝渡辺鉾一（金岡中校長）同副委員長＝松岡貞良（北豊島中校長）西尾信彰（狭山中校長）

【京都府】会長＝谷口次郎（府教育長）副会長＝岩崎彰之助（府学校教育課長）運営委員長＝鏡下撤一（宇治中校長）

【兵庫県】会長＝一谷定之丞（県教育長）副会長＝岸野市五郎（町村教委教育長協議会長）庄静夫（姫路市教育長）安田武（伊丹市教育長）運営委員長＝片山昭（宝塚一中校長）同副委員長＝佐貫源治郎（丹南中校長）

【奈良県】会長＝佐藤順治（県教育長）副会長＝田中次郎（県教育次長）植村武一（市町村教委連絡協議会長）好川宗一（小中高連合育友会長）運営委員長＝東谷秋夫（県指導課長）同副委員長＝榊本力行（下市中校長）新野恒三郎（広陵中校長）上田忠雄（郡山中校長）

【滋賀県】会長＝東信一（県教育長）副会長＝横井正治（大津市教育長）古沢与門（米原町教育長）運営委員長＝成宮幹雄（彦根南中校長）同副委員長＝山本亨（八幡中校長）道端泰介（聖徳中校長）

【和歌山県】委員長＝高垣俊雄（大成中校長）副委員長＝前島安夫（西和中校長）常任委員＝岡本市郎（兵衛（河北中校長）阪口正雄（海南三中校長）原泰三（上芳養中校長）

運営協の役員決る

あおぞら号近畿地区

【大阪発】あおぞら号近畿地区運営協議会の本年度役員は次の通り（敬称略）

会長＝本所仁也▽常任委員＝山下重雄、宅田忠雄、西田西雄、石川為蔵▽委員＝村川金雄、堀本勝雄、山城伊三郎（会計）、北田義雄、森上清、森本武雄（監査）、中島末吉、松田奈良市、笹田福三郎、岡田武雄、松谷規礼、赤川義信（監査）土田敬直、吉田新太郎金森茂一郎▽委任委員＝米原昇▽事務主幹＝山本喜保、小西惣二郎。

琵琶湖で博覧会

滋賀県大津市は来年九月二十日から同市膳所浜の湖面埋立地で琵琶湖大博覧会を開く。

来年2月に完成

……東京青年文化会館……

明治神宮北参道、代々木の一角にいまビルの建設工事が進んでいる。これは昨年創立六十年を迎えた財団法人修養団（蓮沼門三団長代理）の新本館で、従来の建物が老朽化したため取りこわし、新らたに建設しようというもの。地下一階、地上八階の総建坪約四、四五五平方㍍で竣工は明年二月の予定。隣接の同団経営の東京青年文化会館（一色蓮一郎支配人）は、よい環境と設備、交通至便な修学旅行の宿舎として年々利用が増えているので新らしい本館にも宿舎の付設が望まれている。（写真は建築中の新本館）

風紋

おことわり　北原富男氏の「修学旅行のみかた」は休みました。

!・・・・・!

欧州から帰ってきた友人からきれいな小箱入りの土産をもらった。柄の先端に彩色で人魚の画がかかれ、コペンハーゲンと刻んである。童話作家アンデルセンを生んだデンマークの土産である。わが家でのお茶の時間にはその匙を登場させて名作「人魚姫」を思い返している▼外国での土産はたいてい匙が使われるという。実用的ではあるし、小型で軽いから旅行者にふさわしい。日本では四季おりおりの山海の珍味や民芸品も多いので羊羹を筆頭に土産物がたくさんの人手にわたる▼山奥の温泉で東京製のコケシを買ってくるのはご愛嬌だが、ウジのわいた〝名菓〟なるものを売りつけられるに至っては言葉もない。例のあげ底十二単衣（ひとえ）アンコ、眼鏡額縁など〝悪名高き〟土産物がずらり店頭に並ぶ。見かねた公取委が昨年五月、指導にのり出したがあまり効果もあがらぬようだ▼修旅生の使う小遣銭は、ほとんどが土産物にあてられる。駅などで〝水増し〟土産物を両手いっぱいにぶらさげている姿を見ると可哀そうでならぬ。しかもウジなどの景品つきではたまったものでない。こどもの夢をこわさぬためにも悪徳土産は早く一掃したい。修学旅行と土産物の問題も大きな〝曲がり角〟である。

論点

時間外手当の支給を

浅沼操

京都奈良方面を中心として、全国の各方面に今日も多く生徒が楽しい修学の旅をつづけていることであろう。

冷たい秋の雨にうたれて、旅する生徒を見るにつけても、どうか風邪をひかないように、また、交通事故にもあわないようにと祈る気持で見守っている。

それにつけても、指導の先生がたのご苦労は、なみたいていではない。よそ目には楽のように見えるが、なかなかどうして大変な仕事である。生徒の食事から入浴、身のまわりの世話を一応終り、生徒の就寝状況を見てまわり、ほっと一息つくともう夜半である。風呂にも入らずゴロ寝という日がつづくのが常である。修学旅行から帰校すると、ゲッソリとやせてしまうのが通例である。

さてこの先生方に対する手当はどうなっているであろうか。次第に改善されてきて出張旅費が支給されるようになったことは知っている。超過勤務時間に対する配慮はどうか。地域によって多少は考えてくれているが、全般的には甚だお寒い状況と聞いている。なかには先生たちにとっても楽しい旅行だからマアマアといった声もきかれるやに聞いている。

そのようなことでは、どうにもならない。指導者が全く全霊をささげて生徒を守っているのに、余りにも実情を知らなすぎる。一部にはそれほどでもない者もある。しかしそれは全く例外的なものであって、全体的にはそんななまやさしいものではない。当然十分な時間外手当が用意されなければならない。先生がたの熱意だけをあてにして、当然の考慮を忘れるような考えは全く前近代的というほかはない。

全般的の時間外手当の問題は大きなもので早急に解決するようには思われないが、それとは切り離して、修学旅行に関しては例外的に取扱い、十分な時間外手当を配慮しなければならないと思い、強く主張するものである。

（財団法人　全国修学旅行研究協会教育研修部長）

修旅締出しはデマ

姫路城

迷惑がる管理事務所

【兵庫発】さいきん文化財保護の立場から修学旅行や一般団体の姫路城登閣を制限しているという話が流れているが、同城管理事務所では「そのような事実は全くない。どんな経路でデマが流れたのか非常に迷惑している。天下の名城白鷺城を一人でも多く見てほしい」といっている。

不謹慎な観客が落書きなどで汚損するため同城の一部に柵囲いをつけたのが噂の原因らしい。

二年間で検討

三重県修旅研乗出す

【三重発】三重県修学旅行研究会（会長＝小林敦夫県教育長）では修学旅行を根本的に検討し、問題となっている点を是正しようと委員会をつくり、本年度は小学校四十三年度は中、高校を対象に研究をすすめることになった。委員の顔触れはつぎのとおり（順不同敬称略）

県教委＝東山直樹、谷口二郎、海老原賢一▽校長会＝谷広、伊藤谷▽教育事務所管内＝山本仁己（桑名）諸岡武（四日市）宮崎多喜男（亀山）加藤左右治（津）中野五男（久居）伊藤彰（松阪）松本浩（伊勢）竹内源（鳥羽）川上章宣（尾鷲）中森洋（上野）。

三重県修旅研究会　二カ年にわたって修学旅行の改善点を究明、抜本的な対策をたてようと思っている。委員には修旅について経験豊富な識見のある先生がたにお願いしたので すばらしい結果がでるだろうと期待している。

100万人の修学旅行コース ☆ ★ ★ ★

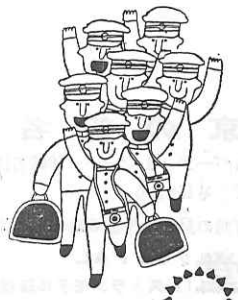
科学技術館

修学旅行の教育的意義を高めるためにも、ぜひ科学技術館をコースにおいれください。

● 冷暖房・団体休憩室（400名）・食堂（300名）完備
● 無料大駐車場（大型バス50台）

お問合せ…東京都千代田区北の丸公園　科学技術館業務部　TEL東京(03)212－8471(代表)
★地下鉄（東西線）：竹橋下車　★日本武道館となり

修学旅行のことなら
ツーリストまかせで安心です



修学旅行専門のスタッフをそろえて、学習効果のあがる、安全な旅行の研究を重ねている近畿日本ツーリスト…修学旅行の事前指導、コースづくり、乗りもの・お泊まりの予約手配、旅行中のおせわなど、めんどうなことはなんでもおひきうけします。お近くのひまわり窓口を、お気軽にご利用ください。
● 週末旅行に 便利でおトクな周遊券

電子計算機がおてつだいする　ひまわり窓口
近畿日本ツーリスト

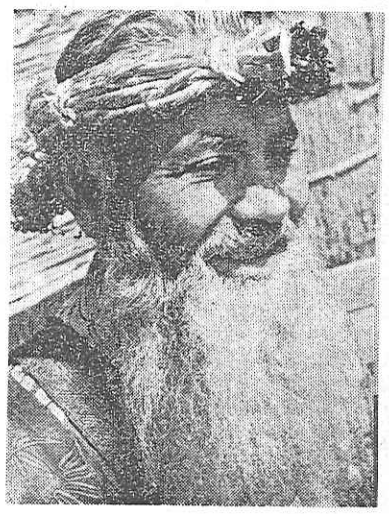
本年度研修旅行写真コンクール

入賞作品きまる

推せんは女性が独占

花そえる北海道知事賞

財団法人全国修学旅行研究協会主催の本年度研修旅行写真コンクールの応募は昨年より大幅に増えて三百六十三点に達した。本年は〝北海道知事賞〟も加わり人気をあつめた。しかも優秀な作品が多かったため審査は難航したが、審査委員会（白滝末紀委員長）はカラー部門に埼玉県小川小の渡辺とみ先生の「観光客」と、白黒部門に静岡県新居高校の岩淵成子先生「シャランベを着た酋長」を推せん作と決定、両部門とも女性独占のかたちとなった。また研修旅行の成功を祝してことしから加わった北海道知事賞はカラー部門に兵庫県赤穂中の山本辰雄先生の「地獄谷の朝」、白黒部門に岩手県一関二高の及川澄先生の「出発」が入賞した。



入賞者には賞状のほか賞金あるいは記念品がおくられる。全修協では来年も多くの傑作を寄せられるよう望んでいる。総評、短評および入賞者は次の通り。（敬称略）

【総評】ことしの研修旅行は各コースとも天候に恵まれたのでよい作品が集まった。風景写真が多かったのもそのためであろう。技術的にも昨年よりすぐれていたのが嬉しかった。カラーでは色調が整いすぎて絵葉書的になったり、人物では記念撮影に陥ったのが残念。もっと動きが欲しかった。白黒では仕上げの入念さが望みたい。

【推せん＝白黒】シャランベを着た酋長　岩淵成子さん（静岡県浜松市）

…カラー部門…

◇推せん（一名）賞状と賞金七千円

「観光客」渡辺とみ（埼玉県比企郡小川町大塚）

構図とシャッター・チャンスがよい。レンズの位置は少し左寄りにしたほうがよかった。

◇特選（一名）賞状と賞金五千円

「絶景・堀切峠」杉真一（埼玉県北足立郡新座町大字片山字池田上三一一二）

◇入選（二名）賞状と賞金一千円

「熊祭り」山本辰雄（兵庫県赤穂郡上野町駅前）「昭和新山」北尾春枝（大分県中津市大字定留）

◇佳作（十五名）賞状と記念品

広吉勝（福岡）安川秀夫（石川）新井昭（千葉）佐藤郁（岩手）樋口めぐみ（山梨）山本辰雄（兵庫）竹之内紀夫（茨城）田部サタ子（福岡）友納博（福岡）小松重喜（岩手）北尾春枝（大分）金田東一（福島）佐浦正俊（宮城）小林朋美（滋賀）小笠原シズ子（神奈川）

◇北海道知事賞（一名）賞状と賞品

「地獄谷の朝」山本辰雄（兵庫県赤穂市上郡町駅前）

色調がよい。むずかしい地獄谷の色がよく出ているが、左方のくさむらはもう少しカットしたほうがよかった。

…白黒部門…

◇推せん（一名）賞状と賞金七千円

「シャランベを着た酋長」岩淵成子（静岡県浜松市広沢町二七）

ピントがよく合っており、角度もよい。頭部の切れているのが残念。むしろあごひげをカットしてほしかった。

◇特選（一名）賞状と賞金五千円

「砂丘の足跡」三浦茂（神奈川県横浜市西区浅間台五七）

◇入選（二名）賞状と賞金一千円

「古への食糧倉」小野智子（大分県大分市長浜三ノ一ノ二五）「火口壁」会田裕宣（大阪府大阪市旭区生江町一ノ五七）

◇佳作（十五名）賞状と記念品

菅野文勇（山形）福田貞夫（滋賀）三浦茂（神奈川）高田政行（静岡）岩淵成子（静岡）杉明代（埼玉）杉真一（埼玉）杆淵信久（長野）川本俊江（大阪）矢野清子（山口）会田裕宣（大阪）及川澄（岩手）中田民夫（東京）石田正子（東京）飯田麻子（群馬）

◇北海道知事賞（一名）賞状と賞品

「出港」及川澄（岩手県一関市山目前田一一八）

旅情がにじみ出ており、まとめもゆきとどき、無難な構図だ。撮き付けはもう少しトーンを生かせばさらに引きたつ。

消息

▼大島運輸株式会社東京支店（山本一男支店長）は東京都中央区日本橋通り一丁目六浅野ビル九階に移転した。電話二七三・八九一一番。なお晴海埠頭の事務所は出張所として存続する。▼関西汽船株式会社東京支社次長に須川敏彦氏、旅客課長に竹内直彦氏が就任した。

全修協だより

▼山本種一理事長の自宅電話は〇七二七（五一）六八八〇に変更。

▼盛田三喜雄氏（青森県支部長）は十月十四日県教育会館で挙行の県教育厚生会（秋元良治理事長）の創立二十周年記念式に列席した。

万葉史蹟めぐり ⑩

草深い風土に咲く花

堀田　勇

「武蔵野と文学」という結びつきが有名になったのは、国木田独歩の短篇「武蔵野」が起因のようであるが、千余年の昔、万葉集の中にも次のようないくつかの秀歌をみる。いずれも武蔵野の草深い風土の中から誕生した土の香の強い民謡（東歌）として集録してある。

武蔵野の小岫（おぐき）の雉（きぎし）立ち別れ往にし背より夫ろにあはなふよ

武蔵野の草は諸向（もろむき）かもかくも君がまにまにわは寄りにしを

恋しけば袖も振らむを武蔵野のうけらが花の色に出なゆめ

音背子を何（あ）どかもいはむ武蔵野のうけらが花の時なきものを

○…

万葉時代の武蔵野は、起伏の多い台地を、雑木林、松林、原野などがおおい、その間に沼があり湿地があり野川が流れ、それほど広くもない耕作地の周りに小部落が散在しているといった、そうしたところであったろう。

台地の間の谷合や窪地にかくれていたキジが飛び立ったままあの夜以来夫に会わない」と嘆く妻の思慕の情をうたったのが第一首である。饗論が武蔵野風景のひとこまを浮き彫りにしたように鮮明で、自然の息吹がそのままに伝わってくるようである。それだけに、「往にし背より天ろにあはなふよ」の語る真摯な愛情が切々たる訴えになっている。「別れ・往にし・あはなふ」の類似語の畳みかけもその嘆きの深さの結果であろう。

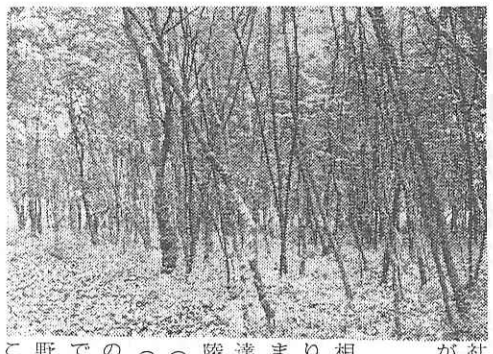
「武蔵野の草が風に吹かれて一方になびくように、私もあなたになびきましたのに―私を見捨ててしまった」という第二首は、第一首の沈潜した嘆きにくらべて奔放な語りかけのようなところがある。この二首から私達は、異った二つのタイプの女性像を見るような思いであるがその素朴純粋な恋愛の情にはかわりがない。

「武蔵野の草は諸向」には、さわさわと波立って風に鳴っているカヤ原の風情が目に浮かぶようである。

ウケラ（オケラ）は武蔵野の風土色を持った植物の一つで、晩夏のころにあまり目立たない淡紅色の花をつける。畠の畦道にひっそりと咲き出たウケラの花が、愛の讃論になったとともいかにも武蔵野らしく「色に出ないように」とのひそかな愛や「いつも弱っています」との至純な愛を語るのにふさわしいものようである。

○……

シカの肩胛骨を焼いてそのひび割れのようすで吉凶をうらなうことは、当時、公私にわたって行われた神事である。次の作品もそうした背景の中で味わえば、人に知られたくなかった恋



武蔵野に占（うら）へかたやきまさでにも告らぬ君が名ト（うら）に出にけり

埼玉県川越市大仙波の浅間神社の境内にその歌碑がある。

○……

かっての武蔵野の相貌がすっかり変り、その風物情趣もまた改まった今、私達は、僅かに狭山丘陵（埼玉県）深大寺（東京都）などにその面影をしのぶだけである。やがて武蔵野も、「野」と呼ぶことに奇異感を抱くようになるであろう。

（随筆家・写真も）

【写真は平林寺裏の雑木林】

修学旅行の学習効果向上のために

全船冷暖房完備の修学旅行専用船

わかば丸・ふたば丸

旅客定員805名・1,100トン

●一般客との混乗がありません
●船内での学習や研究ができます
●海・船の社会科研究もできます

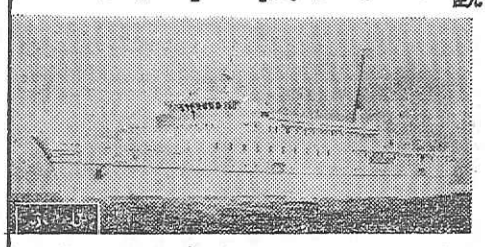
楽しい有意義な瀬戸内海の修学旅行を！

関西汽船

●お問合せは…大阪（441）9161
ほか関西汽船各地営業所・各旅行斡旋案内所

修学旅行は

日本最大の豪華観光船「ふじ」で



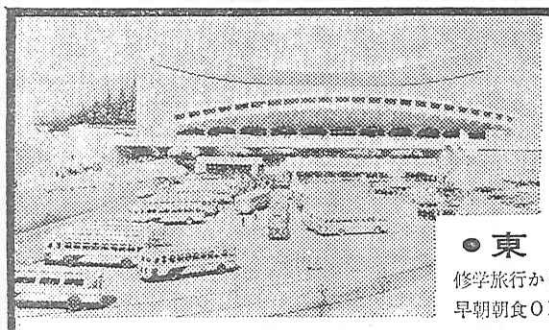
団体専用船「ふじ」が昭和40年8月に就航しました。科学の粋を集めた画期的な最新鋭船です。生徒達の心にいつまでも残るユニークな修学旅行をお約束します。
みなさまのスケジュールにあわせて全国各地のどの港へもご案内できます。

完全冷暖房、明るい船室、豪華なサロン、ローンジ、広いプロムナードデッキ、娯楽室、浴室

トン数……3,000トン型
速　力……20.04ノット
定　員……1,800名

お問い合わせは
東京支店
中央区日本橋通1―6
(273) 8911

大島運輸株式会社



●東京の新名所

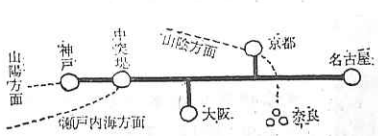
修学旅行からパーティまで……1000名様収容
早朝朝食OK　¥150より
屋内総合体育館の見学は午前8時から出来ます

NHK総合放送センター隣り
代々木 国立競技場大食堂 グリルF&L（レストランモテル箱根改め）

お申込み、お問い合わせは……有名旅行斡旋業者へ

（株）フジランド　東京都新宿区河田町7　フジテレビジョン内　TEL(353)1411(代)

修学旅行は日本最初の高速専用豪華バスで



★最高のサービス
時速100キロ・冷暖房完備
リクライニングシート・ガイド付

★最低の運賃
名古屋～神　戸（学生750円）
名古屋～京　都（〃 540円）
名古屋～新大阪（〃 670円）

ご予約により360名様位まで同時輸送可能

（のりば）
名古屋　駅前名鉄バスセンター4階
京　都　京都駅西口
新大阪　新大阪駅1階正面
神　戸　神戸駅南口

名神ハイウエイ
日本高速バス
TEL　大阪　771―6637
名古屋　521―8371